

明治大学大学院 理工学研究科 建築・都市学専攻 歴史・意匠・計画分野

修士論文・設計 梗概執筆要領

研究室名 氏名

1. はじめに

明治大学大学院 理工学研究科 建築・都市学専攻 歴史・意匠・計画分野の修士論文および修士設計の梗概作成にあたっては、この執筆要領をよく読んだ上で作成し、期日までに提出してください。

2. 基本レイアウトについて

原稿の基本レイアウトは、修士論文と修士設計で異なります。

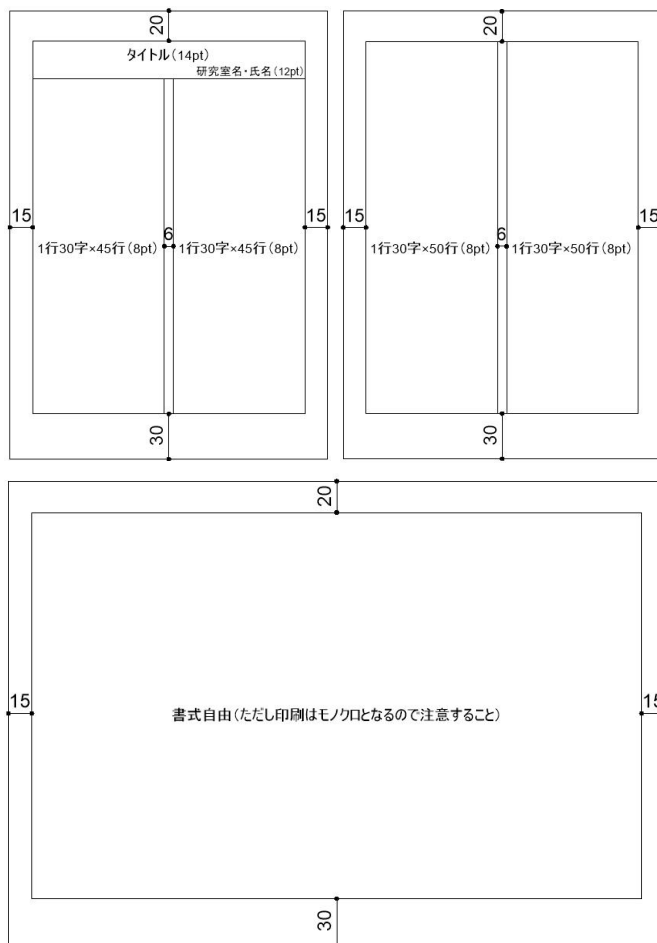


図1 基本レイアウト

(1) 修士論文

原稿の大きさおよび分量は、原則としてA4版で4頁とします。

本文の書体は『日本建築学会計画系論文集』の書式に準じます。すなわち、「和文:MS明朝、章節の表題はMSゴシック/英文:CenturyまたはTimes New Roman、章節の表題はArial」、文字の大きさ8pt、2段組み、1行30字、段間2字(6mm)、行間14pt・50行、1頁(30文字×50行×2段=3,000字詰)、余白は上20mm・下30mm・左右15mmとします。数式の書き方等、本執筆要領に記載されていないものは、原則として『日本建築学会構造系、計画系ならびに環境系論文集執筆要領』にしたがって執筆してください。

(2) 修士設計

原稿の大きさおよび分量はA4版2頁に加えA3版2頁とします(1頁目から2頁目がA4版、3頁目から4頁目がA3版)。

A4版の本文の書体は修士論文と同様、A3版の本文の書体は余白上20mm・下30mm・左右15mmを確保した上、自由とします。

3. タイトル/サブタイトル・研究室名/著者名について

1頁目の最上部の本文5行×2段分のスペースにタイトル・研究室名・著者名をレイアウトしてください。

- ① タイトル 14pt MS明朝 英数はCenturyまたはTimes New Roman 英文の場合はすべて大文字/サブタイトル 10.5pt MS明朝 英数はCenturyまたはTimes New Roman 中央揃え。英文の場合は最初の1語のみキャピタルラージとしています。
- ② 研究室名/著者名 12pt 和文の場合はMS明朝 英文の場合はCenturyまたはTimes New Roman 研究室名と氏名のあいだにスペースを挿入した上、右詰で記載してください。

4. 図・表について

図・表と本文の間は1行空け、中央揃えにしてください。

表1 表のサンプル

変数番号	因子負荷量1				因子負荷量2			
	第1主成分	第2主成分	第3主成分	第4主成分	第1主成分	第2主成分	第3主成分	第4主成分
1	-0.285	0.728	0.006	-0.258	0.844	-0.025	0.187	-0.128
2	-0.211	0.131	0.000	-0.033	-0.181	-0.134	0.094	-0.179
3	-0.532	-0.229	0.076	0.195	-0.207	0.231	0.270	0.051
4	0.308	-0.071	-0.512	-0.374	-0.140	0.006	0.369	-0.155
5	-0.566	0.413	0.460	-0.102	0.483	-0.033	0.370	-0.034
6	0.187	0.703	-0.303	0.167	0.854	-0.027	-0.264	0.027
7	-0.345	0.586	-0.109	0.183	0.856	0.120	-0.119	-0.009
8	-0.118	-0.826	0.209	-0.025	-0.722	-0.088	0.127	0.007
9	-0.169	0.805	-0.141	0.103	0.909	0.131	-0.077	-0.027
10	0.085	0.706	-0.306	0.014	0.865	0.096	-0.073	-0.051

図番・表番および図題・表題はMSゴシック(英文はArial)とします。

参考文献

- 1) 参考文献表題は7pt MSゴシック(英文はArial)上1行アキとします。
- 2) 参考文献の文字の大きさは7pt MS明朝(英文はCenturyまたはTimes New Roman)行間10.5pt 複数行は1字下げてください。番号は片カッコ付きで数字は半角にしてください。

注

- 注1) 注表題は7pt MSゴシック(英文はArial)上1行アキとします。
- 注2) 注の文字の大きさは7ptとします。
- 注3) MS明朝(英文はCenturyまたはTimes New Roman)行間10.5pt 複数行は1字下げてください。番号は片カッコ付きで数字は半角にしてください。